

Osaka city Education Network

OEN

子どもたち・学校・先生のための

「オーエン団」



活用事例集

令和7年4・5月

	実施日	実施学校園	連携相手	カテゴリ	テーマ
	4月24日	宮原小学校	大阪教育大学 総合教育系 准教授 庭山 和貴	教職員研修	ポジティブ行動支援(PBS)に関する研修
	5月13日	中之島小中一貫校	近畿中央ヤクルト販売 株式会社	出前授業	おなか元気教室「早ね・早おき・朝ごはん・朝うんち」
	5月16日	大正中央中学校	パーソルホールディングス 株式会社	出前授業	はたらく”を考えるワークショップ_1Dayスタンダード
	5月17日	晴明丘南小学校	平安伸銅工業株式会社	出前授業	おうちの防災について考えてみよう
	5月20日	長居小学校	ケニス株式会社	教職員研修	理科の授業で使用する実験器具等を活用した教職員研修

◆項目をクリックすると、学校園で実施した活用事例をご覧ください

	実施日	実施学校園	連携相手	カテゴリ	テーマ
	5月21日	難波中学校	大阪商工会議所 大阪企業家ミュージアム	出前授業	大阪で活躍した企業家に学ぼう！
	5月26日	茨田北中学校	一般社団法人セレッソ大阪スポーツクラブ アズワン株式会社	出前授業	スポーツと実験の体験
	5月28日	長居小学校	大阪青山大学 准教授 金川弘希	教職員研修	小学校理科・プログラミング教育・ICT教育・STEAM教育

◆項目をクリックすると、学校園で実施した活用事例をご覧いただけます

ポジティブ行動支援（PBS）に関する研修（教職員研修）

取組実施日

令和7年4月24日（木）

実施学校園

宮原小学校

連携相手

大阪教育大学 総合教育系 准教授 庭山 和貴

取組内容

若手教員が、日々遭遇する個々の課題に対する困りごとを出し合い、その後、ポジティブ行動支援の視点で、講師より子どもにどう関わるかについての講義を聴く。そして、参加者が互いに意見を交わし、当初の各自の困り感が講義を経て、どう変容したかを述べ合う。

学校園の感想

1日の大半を教室から離れられない若手の担任にとって、伝えることができなかったり、感情のコントロールが難しかったりする子どもにどう対応したらいいのか、答えのない中、個々に奮闘する日々である。本研修を通して、具体的にどういった行動が良いのか、そして、その行動が、子どもにどのような効果をもたらすのかを知ることができた。逐次、望ましい行動をほめることで、学級全体が望ましい集団に変容することを、意識して実践していきたい。



取組実施日 令和7年5月13日（火）

実施学校園 中之島小中一貫校

連携相手 近畿中央ヤクルト販売株式会社

取組内容 5～9年生の児童生徒317名を対象に「全身の健康は腸から」をテーマに、バランスのとれた食生活、規則正しい生活習慣についてのお話に加え、熱中症予防として水分補給や暑い時は無理をしない、といった基本なお話をしていただいた。

学校園の感想 事前に提示されていたテーマに、熱中症予防のお話を付け加えていただいた。対象学年が幅広かったが、どの学年にもわかりやすいお話をしていただけた。メールや電話で、お話の内容や当日のPowerPoint教材、校内で作成したワークシートの確認を何度もやり取りさせていただいたが、とても丁寧にご対応いただけたので、ありがたかった。また今後も活用したい。

連携相手の感想 今回、5年生から9年生と幅広い学年での同時開催だったので、5年生を基準にお話の構成を考え授業をさせていただいた。自分の身体は自分で守るためにも腸の大切さや免疫のお話に加え、身体の水分も大切と言う所から熱中症対策のお話もさせていただいた。皆さん、大変興味深く楽しく学んでいただき有意義な45分間だった。



“はたらく”を考えるワークショップ_1Dayスタンダード（出前授業）

取組実施日

令和7年5月16日（金）

実施学校園

大正中央中学校

連携相手

パーソルホールディングス株式会社

取組内容

はたらくとは何かをテーマとし、10年後の未来を予想したり、世の中にある仕事を探したりしながら、生徒の「はたらくとは」に対する答えをアップデートする。

学校園の感想

講師の進行が上手で、普段勉強することが苦手な本校の生徒たちも熱中して取り組めた。初め働くに対して「稼ぐ」「義務」「しんどい」といった言葉が多かったが、ワークショップ後は「協力する」「社会を支える」といった言葉が中心となるなど、深い学びが提供されたと感じている。

連携相手の感想

授業はワークショップや対話的な活動を取り入れるなど、生徒たちが主役となるように努めた。生徒たちも、授業に対して積極的で、時間の自己管理もできていた。



うちの防災について考えてみよう（出前授業）

取組実施日 令和7年5月17日（土）

実施学校園 晴明丘南小学校

連携相手 平安伸銅工業株式会社

取組内容 過去にあった震災や、今後起こりうる震災をもとに、どんな防災活動ができるか考えた。
児童が自分たちでできる日頃の片付けや家具の配置を工夫することなどで、お金をかけずに防災ができることを教わった。家具転倒防止突っ張り棒の正しい使い方も教わった。

学校園の感想 去年の能登の地震や南海トラフや上町断層帯地震など、児童が今までに聞いたことがある震災や地震予測の話だったので、興味深く話を聞くことができた。自助の大切さや日頃からできる防災の話も分かりやすく、「家に帰ったらやろう」という言葉も出ていた。

連携相手の感想 20分ずつの授業であったが、児童が興味関心をもち、積極的に参加してくれた。学校と事前打合せや準備をしていただき、スムーズに授業ができた。小中学校での授業の機会は少ないので、今後ともよろしく願いたい。



理科の授業で使用する実験器具等を活用した教職員研修（教職員研修）

取組実施日 令和7年5月20日（火）

実施学校園 長居小学校

連携相手 ケニス株式会社

取組内容 理科実験器具の安全かつ効果的な活用を目的とした教職員向け研修を実施した。ガスコンロや気体検知管による事故例を紹介しつつ、顕微鏡の正しい扱い方なども実技を交えて確認した。あわせて、授業で活用できる器具の紹介も行い、指導力の向上を図った。

学校園の感想 理科実験の安全管理の重要性を再認識するとともに、実際に器具を扱うことで理解が深まった研修だった。器具の紹介も参考になり、日々の授業で取り入れたいと感じた。参加者からも実技を交えた内容が分かりやすいとの声が多く、有意義な時間となった。



大阪で活躍した企業家に学ぼう！（出前授業）

取組実施日

令和7年5月21日（水）

実施学校園

難波中学校

連携相手

大阪商工会議所 大阪企業家ミュージアム

取組内容

講師の先生からは、企業家ミュージアムの概要、ならびに「企業家精神（志をもちあきらめずにやり抜くチャレンジ精神）」の大切さについて説明をしていただいた。
そして、大阪にゆかりのある「企業家」を数名とりあげ、企業家の事績についてパワーポイントで説明をしていただいた。特に安藤百福（日清食品）の人生についてDVDで動画を見て、その後生徒にもわかりやすく「名言」を伝え生活の中で大切なことを教えていただいた

学校園の感想

職業学習の一環として、働くことや仕事の意義を、大阪を代表する「起業家」を中心に学ばせていただいた。今回の学習を通じて生徒たちは、現在どういうことが大切かを学ぶことができた。起業家の「名言」は、今後の職業観や人生観に影響を与えるものだった。

連携相手の感想

生徒たちもしっかりと話を聞いてくれ、今後もより多くの学校園と連携したいと思う。



スポーツと実験の体験（出前授業）

取組実施日

令和7年5月26日（月）

実施学校園

茨田北小学校

連携相手

一般社団法人セレッソ大阪スポーツクラブ アズワン株式会社

取組内容

スポーツ体験は一般社団法人セレッソ大阪スポーツクラブによる、ボール運動やゲームを取り入れたサッカー教室だった。理科実験はアズワン株式会社による手洗い後の清潔さを機械で測定する実験や、マーカーペンを使用し色を分解して模様を作る実験を行った。

学校園の感想

サッカーの授業はコーチの指導が慣れていてうまく、子どもたちのやる気を引き出し、運動量も多く充実した活動ができた。理科実験の授業は指導してくださった方のお話も子どもたちのスピードにあった伝え方で話を進めてくださったので、子どもたちが自分で作業を確認しながら、興味を持って取り組むことができた。対極した活動を1日でできたのでとても有意義であった。

連携相手の感想

セレッソ：「サッカーが好きではない」という子もいたが、みんな元気に楽しく活動してくれた。
アズワン：皆さんが興味を持ってしっかりと取り組んでくれた。



取組実施日 令和7年5月28日（水）

実施学校園 長居小学校

連携相手 大阪青山大学 准教授 金川弘希

取組内容 5年「メダカのたんじょう」の第1次の1時間目に研究授業を実施し、参観・助言を受けた。導入ではオス・メス見分けクイズを行い、児童の関心を高めた。観察では話し合いながら実際にメダカの見分けに取り組んだ。研究討議会では、授業展開やICT活用について具体的な助言を得ることができた。

学校園の感想 授業の助言を通じて、基礎知識の共有が児童の自信につながることを実感した。フォームやAIテキストマイニングの活用例も紹介いただき、実践の幅が広がった。さらに文科省等の情報発信についても知ることができ、今後の参考になった。

